

東北次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

セミナー名称：第5回若年性がん患者さんのためのオンラインカフェ
1. 担当分野
がん看護学分野・緩和ケア看護学分野
2. 実施年月日
令和4年5月23日
3. 開催場所・開催方法
Zoom
4. 関連分野・領域
AYA世代、ピアサポート、がん看護、緩和ケア看護
5. 対象者
15歳以上40歳未満にある時期にがん罹患された方、がん治療中、経過観察中の方(がんの種類や性別は問いません)、ピアサポートされている方。
6. 参加者について
参加者合計人数：4名 〔学内参加者数：1名(看護師1名) 学外医療者数：1名(看護師1名) がん体験者数：2名 その他数：0〕
7. 成果
<p>患者参加者は AYA 世代のがん体験者で、SNS や病院内掲示をみて参加された方の 2 名だった。</p> <p>参加者の事前アンケートによる共通の話題は、「生活に関すること」と「仕事に関すること」であった。</p> <p>実際に、副作用症状と仕事との折り合いに悩んだこと、病気になって周囲との関係性に戸惑ったこと、職場の方の理解に助けられたこと、など仕事に関することから、子育て中に罹患した際のこどもへの接し方、伝え方、エピソードなど、参加者同士、疾患は違えども、普段言葉にできない思いを表出できたことで、話せてよかったと語られた。</p> <p>今後も引き続き、AYA 世代のがん体験者、患者さん向けカフェを定期開催し、患者さんご本人や家族、同じ立場の人ががんのことを気軽に本音で語り合う場の提供をしたい。</p>